

表３－３７ 最近１０年（平成１７年～平成２６年）における着火物と火災程度と死者の関係（電気ストーブ関連）〔全体〕

着火物	死者数(人)	火災程度	死者数(人)
ごみくず	1	全焼	1
ダンボール・ボール紙(製品を含)	2	半焼	1
		部分焼	1
洗濯物	2	全焼	1
		半焼	1
布団, 座布団, 毛布, 敷布, 枕	22	全焼	7
		半焼	3
		部分焼	9
		ぼや	3
本, 雑誌	1	部分焼	1
LPG(エアゾール用)	2	全焼	2
その他の紙・紙製品	5	全焼	1
		半焼	1
		部分焼	3
衣類	17	全焼	6
		半焼	5
		部分焼	6
着衣	9	ぼや	4
		半焼	1
		部分焼	4
新聞紙, ちらし	4	全焼	2
		半焼	1
		部分焼	1
不明	4	半焼	1
		部分焼	3
繊維製品, しゅろほうき	6	全焼	2
		半焼	2
		部分焼	1
		ぼや	1
紙くず	1	部分焼	1
その他の合成樹脂及び成型品	1	部分焼	1
電気製品	2	半焼	1
		部分焼	1
合 計	79		79

(注) 不明：着火物が特定されなかったもの

全体における着火物と火災程度と死者数

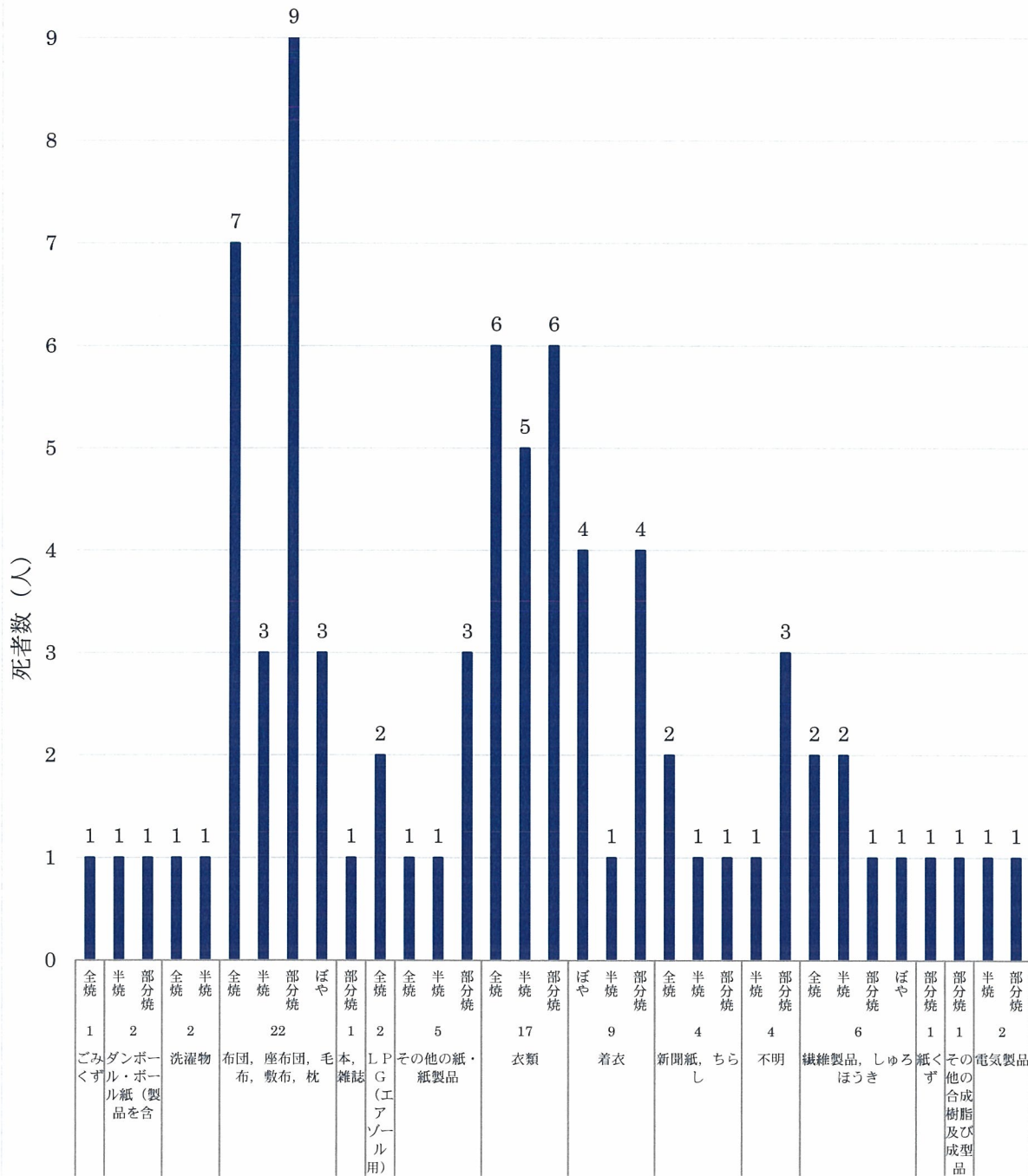


図3-40 最近10年(平成17年～平成26年)における着火物と火災程度と死者数(電気ストーブ関連)〔全体〕

全体では布団、座布団、毛布、敷布、枕における部分焼と全焼が多く、次に衣類の部分焼と全焼が多くなっている。

(注) 不明：着火物が特定されなかったもの

表 3－38 最近 10 年（平成 17 年～平成 26 年）における着火物と火災程度と死者の関係（電気ストーブ関連）〔A（高齢者以外）〕

着火物	死者数(人)	火災程度	死者数(人)
布団, 座布団, 毛布, 敷布, 枕	7	全焼	2
		半焼	2
		部分焼	2
		ぼや	1
LPG(エアゾール用)	1	全焼	1
その他の紙・紙製品	1	部分焼	1
衣類	5	全焼	2
		半焼	2
		部分焼	1
不明	1	部分焼	1
繊維製品, しゅろほうき	1	半焼	1
電気製品	1	部分焼	1
合 計	17		17

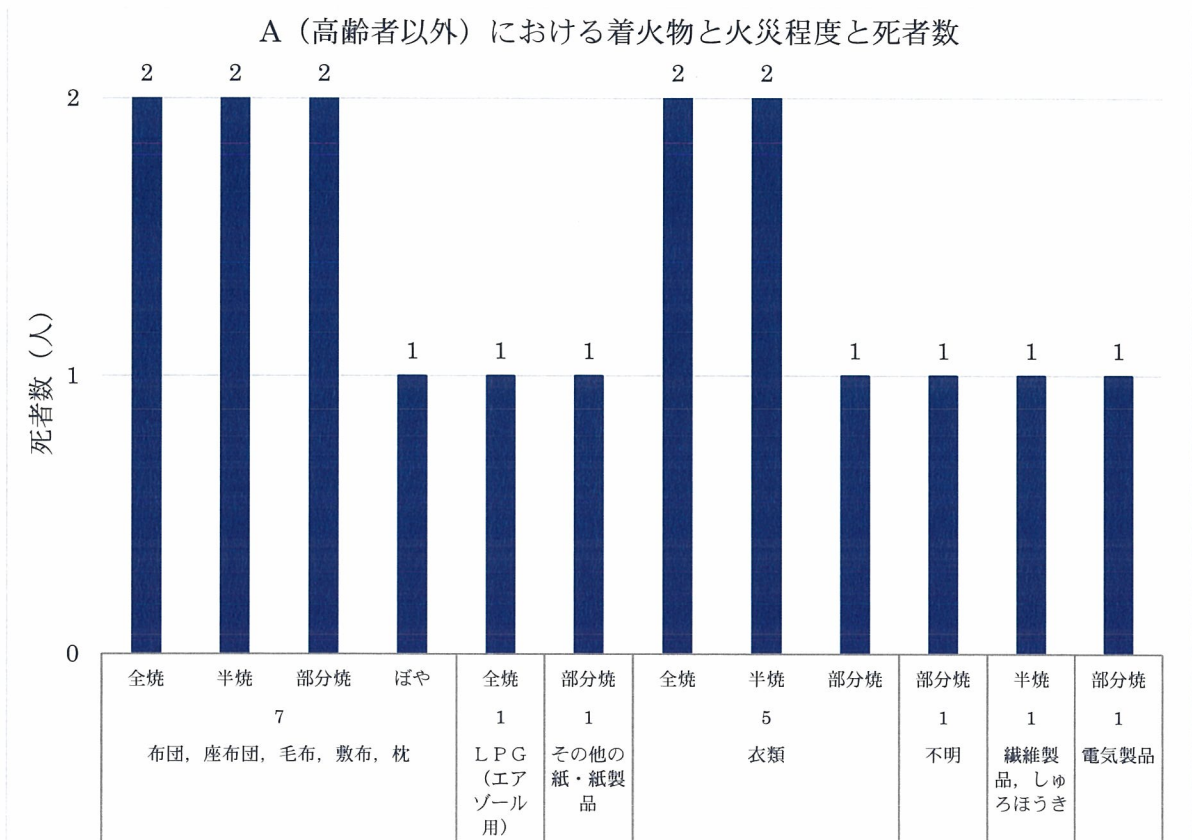


図 3－41 最近 10 年（平成 17 年～平成 26 年）における着火物と火災程度と死者数（電気ストーブ関連）〔A（高齢者以外）〕

（注）不明：着火物が特定されなかったもの

表 3－39 最近 10 年（平成 17 年～平成 26 年）における着火物と火災程度と死者の関係（電気ストーブ関連）〔B（前期高齢者）〕

着火物	死者数(人)	火災程度	死者数(人)
ごみくず	1	全焼	1
洗濯物	2	全焼	1
		半焼	1
布団, 座布団, 毛布, 敷布, 枕	2	全焼	1
		半焼	1
衣類	1	部分焼	1
着衣	1	部分焼	1
新聞紙, ちらし	1	全焼	1
合 計	8		8

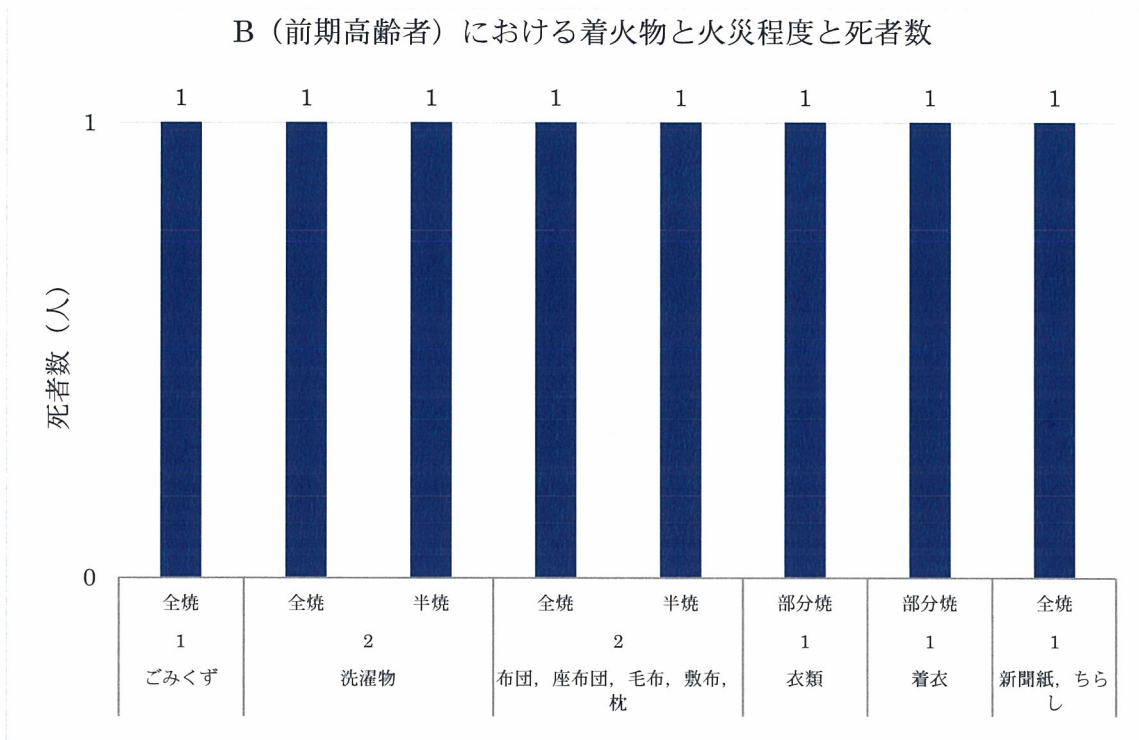


図 3－42 最近 10 年（平成 17 年～平成 26 年）における着火物と火災程度と死者数（電気ストーブ関連）〔B（前期高齢者）〕

表 3-40 最近 10 年（平成 17 年～平成 26 年）における着火物と火災程度と死者の関係（電気ストーブ関連）〔C（後期高齢者）〕

着火物	死者数(人)	火災程度	死者数(人)
ダンボール・ボール紙(製品を含)	2	半焼	1
		部分焼	1
布団, 座布団, 毛布, 敷布, 枕	13	全焼	4
		部分焼	7
		ぼや	2
本, 雑誌	1	部分焼	1
LPG(エアゾール用)	1	全焼	1
その他の紙・紙製品	4	全焼	1
		半焼	1
		部分焼	2
衣類	11	全焼	4
		半焼	3
		部分焼	4
着衣	8	半焼	1
		部分焼	3
		ぼや	4
新聞紙, ちらし	3	全焼	1
		半焼	1
		部分焼	1
不明	3	半焼	1
		部分焼	2
繊維製品, しゅろほうき	5	全焼	2
		半焼	1
		部分焼	1
		ぼや	1
紙くず	1	部分焼	1
その他の合成樹脂及び成型品	1	部分焼	1
電気製品	1	半焼	1
合 計	54		54

(注) 不明：着火物が特定されなかったもの

C（後期高齢者）における着火物と火災程度と死者数

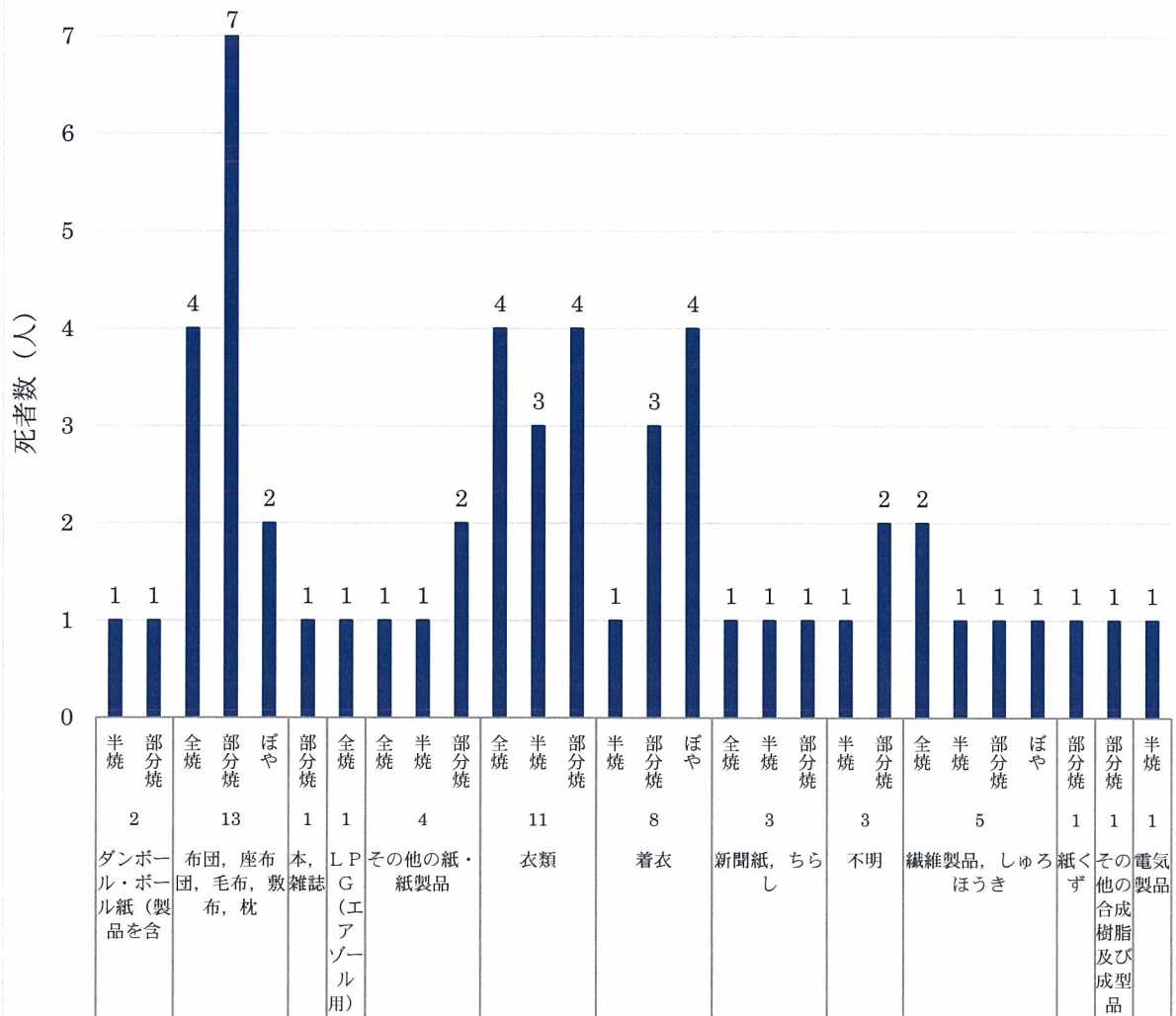


図3-43 最近10年（平成17年～平成26年）における着火物と火災程度と死者数（電気ストーブ関連）〔C（後期高齢者）〕

着火物では布団、座布団、毛布、敷布、枕が最も多くその中では部分焼が最も多い。衣類では、全焼、半焼及び部分焼で大きく変化はない。着衣では、火災の程度が小さいほど死者数が多い。

（注）不明：着火物が特定できなかったもの

表 3-4-1 最近10年（平成17年～平成26年）における建物用途と行為者と死者の関係（電気ストーブ関連）〔全体〕

建物用途・行為者か否か	死者数(人)
共同住宅	31
その他	2
行為者	26
行為者以外の応急消火義務者	3
住宅	47
その他	3
行為者	32
行為者以外の応急消火義務者	12
物品販売店舗	1
行為者	1
合 計	79

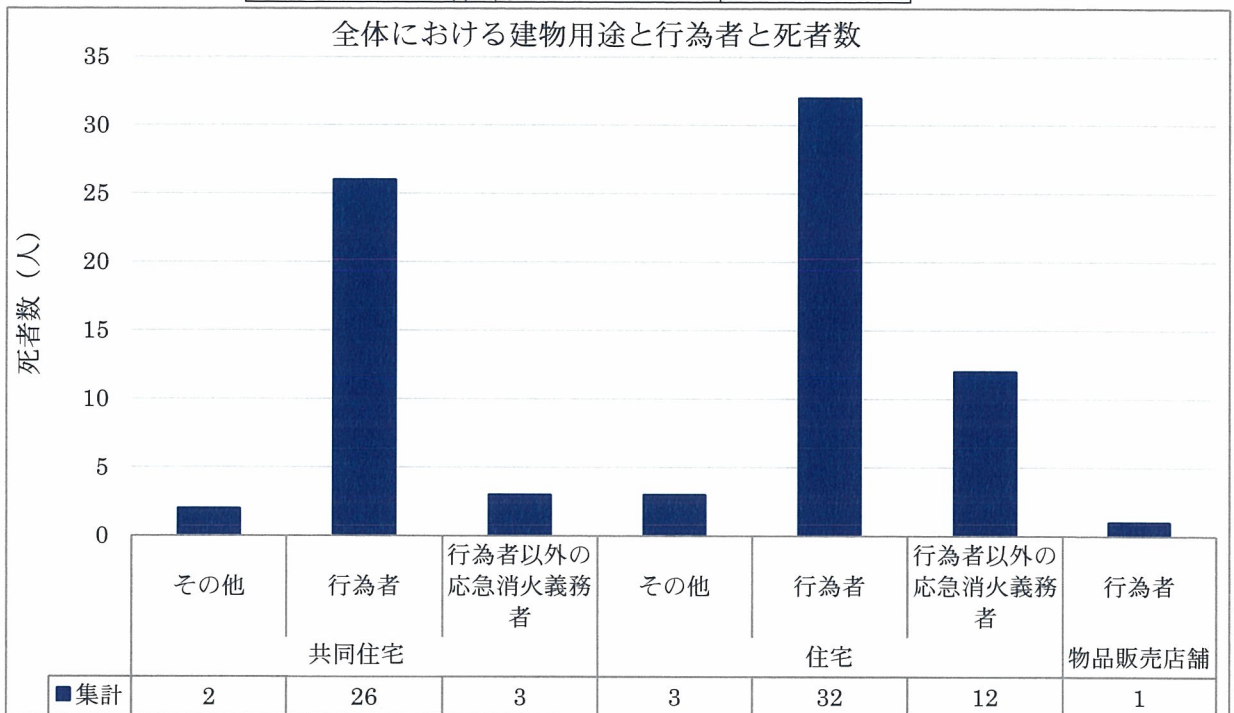


図 3-4-4 最近10年（平成17年～平成26年）における建物用途と行為者と死者数（電気ストーブ関連）〔全体〕

全体では住宅が最も多くその中では行為者が最も多い。共同住宅及び住宅とも行為者が最も多い。

（備考）

行為者：火災を発生させた者

行為者以外の応急消火義務者：当該消防対象物の関係者、火災の発生に直接関係がある者火災が発生した消防対象物の居住者又は勤務者

（注）その他：行為者及び行為者以外の応急消火義務者に含まれないもの

表 3－4 2 最近 10 年（平成 17 年～平成 26 年）における建物用途と行為者と死者の関係（電気ストーブ関連）〔A（高齢者以外）〕

建物用途・行為者か否か	死者数(人)
共同住宅	7
その他	1
行為者	5
行為者以外の応急消火義務者	1
住宅	10
その他	1
行為者	2
行為者以外の応急消火義務者	7
合 計	17

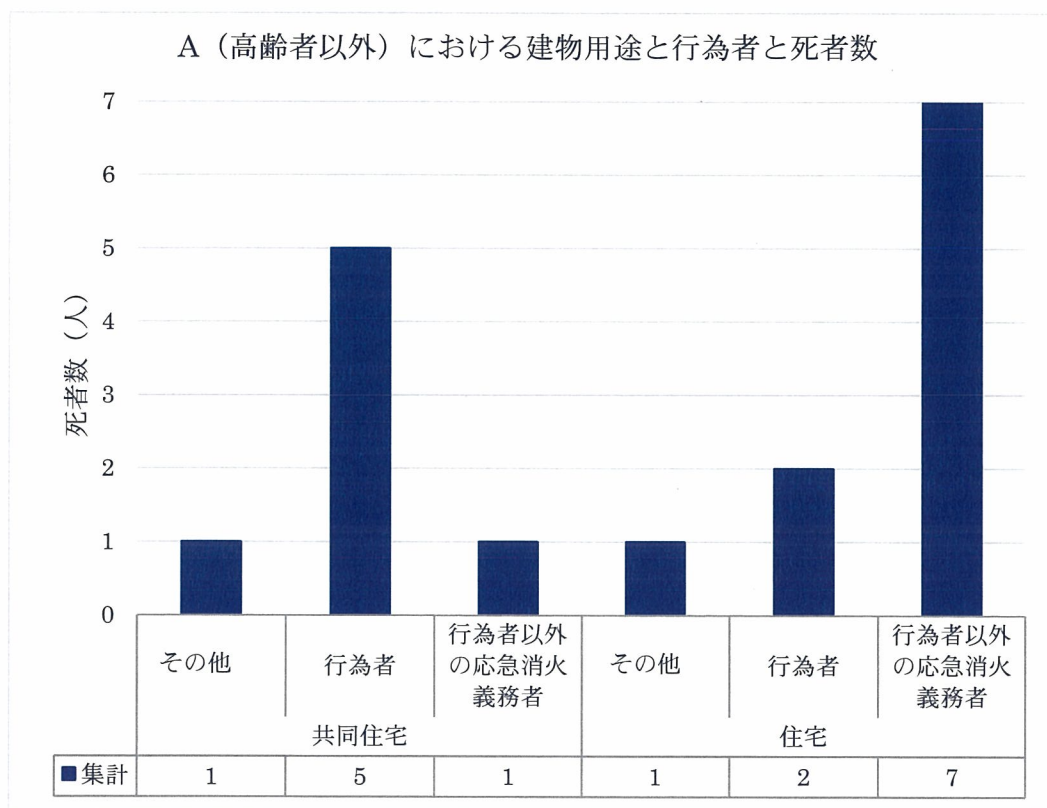


図 3－4 5 最近 10 年（平成 17 年～平成 26 年）における建物用途と行為者と死者数（電気ストーブ関連）〔A（高齢者以外）〕

（注）その他：行為者及び行為者以外の応急消火義務者に含まれないもの

表 3－4 3 最近 10 年（平成 17 年～平成 26 年）における建物用途と行為者と死者の関係（電気ストーブ関連）〔B（前期高齢者）〕

建物用途・行為者が否か	死者数(人)
共同住宅	3
行為者	3
住宅	5
その他	1
行為者	4
合 計	8

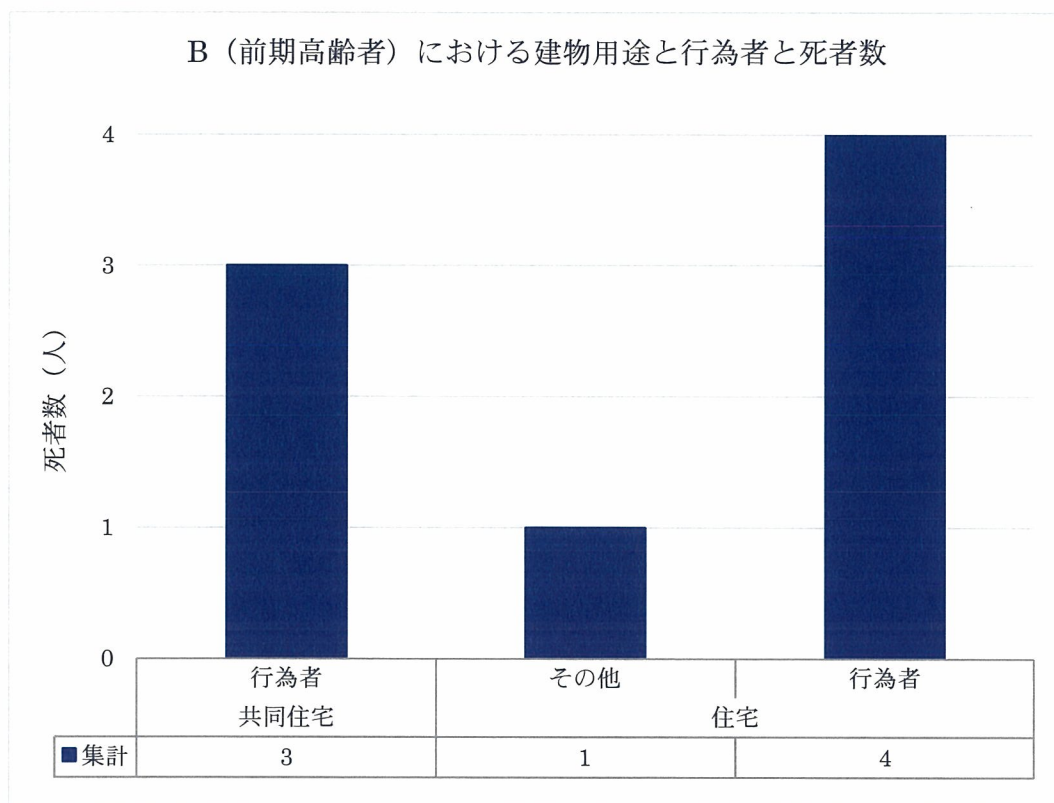


図 3－4 6 最近 10 年（平成 17 年～平成 26 年）における建物用途と行為者と死者数（電気ストーブ関連）〔B（前期高齢者）〕

（注）その他：行為者及び行為者以外の応急消火義務者に含まれないもの

表 3-44 最近 10 年（平成 17 年～平成 26 年）における建物用途と行為者と死者の関係（電気ストーブ関連）〔C（後期高齢者）〕

建物用途・行為者か否か	死者数(人)
共同住宅	21
その他	1
行為者	18
行為者以外の応急消火義務者	2
住宅	32
その他	1
行為者	26
行為者以外の応急消火義務者	5
物品販売店舗	1
行為者	1
合 計	54

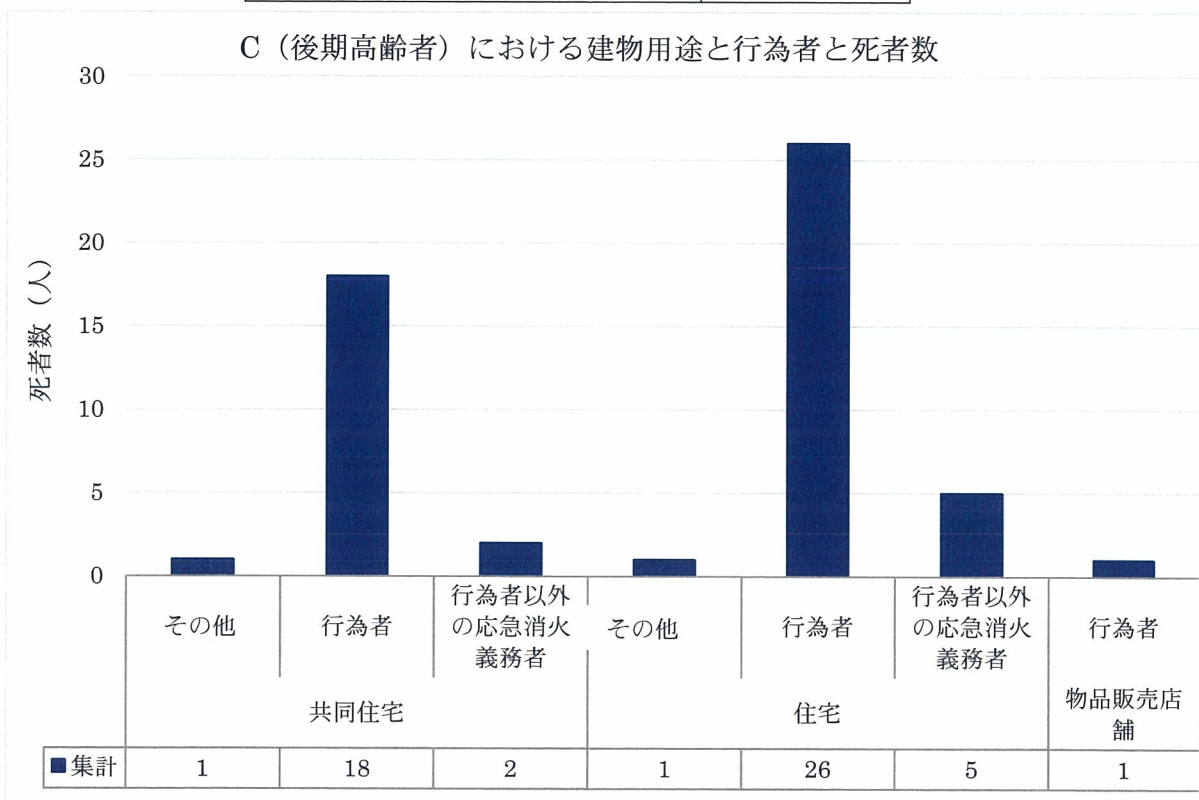


図 3-47 最近 10 年（平成 17 年～平成 26 年）における建物用途と行為者と死者数（電気ストーブ関連）〔C（後期高齢者）〕

B（前期高齢者）及び C（後期高齢者）は共同住宅及び住宅とも行為者が最も多いが、A（高齢者以外）の住宅では、行為者以外の応急消火義務者が多くなっている。

（注）その他：行為者及び行為者以外の応急消火義務者に含まれないもの。

表 3－4 5 最近 10 年（平成 17 年～平成 26 年）における建物用途と身体障害と死者の
関係（電気ストーブ関連）〔全体〕

建物用途・身体障害の程度	死者数(人)
共同住宅	31
その他の身体不自由者	8
身体障害者	4
非該当	18
不明	1
住宅	47
その他の身体不自由者	15
身体障害者	3
非該当	28
不明	1
物品販売店舗	1
その他の身体不自由者	1
合 計	79

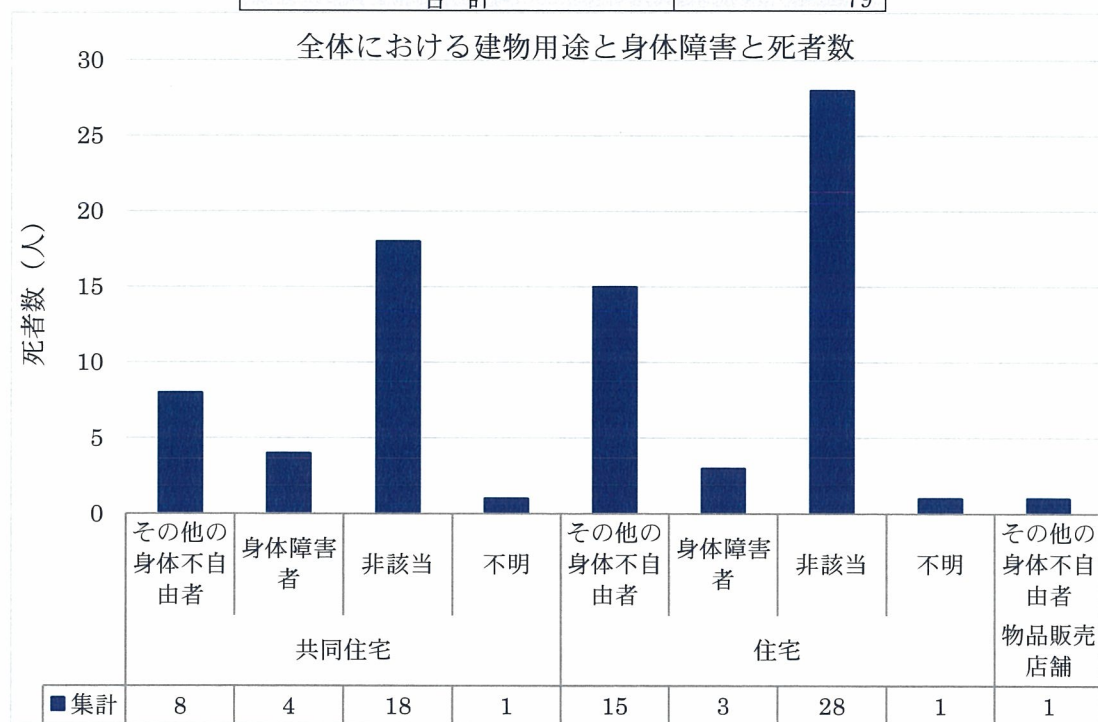


図 3－4 8 最近 10 年（平成 17 年～平成 26 年）における建物用途と身体障害と死者数
（電気ストーブ関連）〔全体〕

共同住宅及び住宅では非該当が最も多く、次にその他身体不自由者が多くなっている。

（備考）

身体障害者：身体障害者福祉法第 4 条に定める者

その他の身体不自由者：上記以外の身体不自由者

（注）不明：身体障害者の程度が特定されなかったもの

表 3－46 最近 10 年（平成 17 年～平成 26 年）における建物用途と身体障害と死者の
関係（電気ストーブ関連）〔A（高齢者以外）〕

建物用途・身体障害の程度	死者数(人)
共同住宅	7
身体障害者	2
非該当	5
住宅	10
非該当	9
不明	1
合 計	17

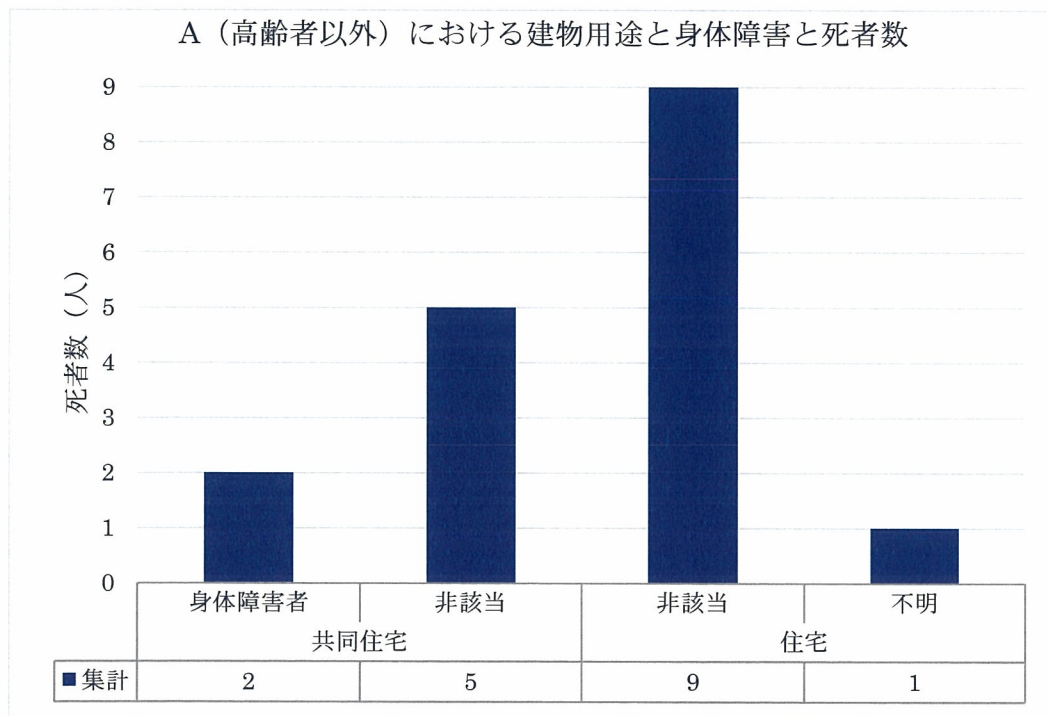


図 3－49 最近 10 年（平成 17 年～平成 26 年）における建物用途と身体障害と死者数
（電気ストーブ関連）〔A（高齢者以外）〕

（注）不明：身体障害者の程度が特定されなかったもの

表 3－47 最近 10 年（平成 17 年～平成 26 年）における建物用途と身体障害と死者の
関係（電気ストーブ関連）〔B（前期高齢者）〕

建物用途・身体障害の程度	死者数(人)
共同住宅	3
その他の身体不自由者	1
身体障害者	1
非該当	1
住宅	5
その他の身体不自由者	1
身体障害者	1
非該当	3
合 計	8

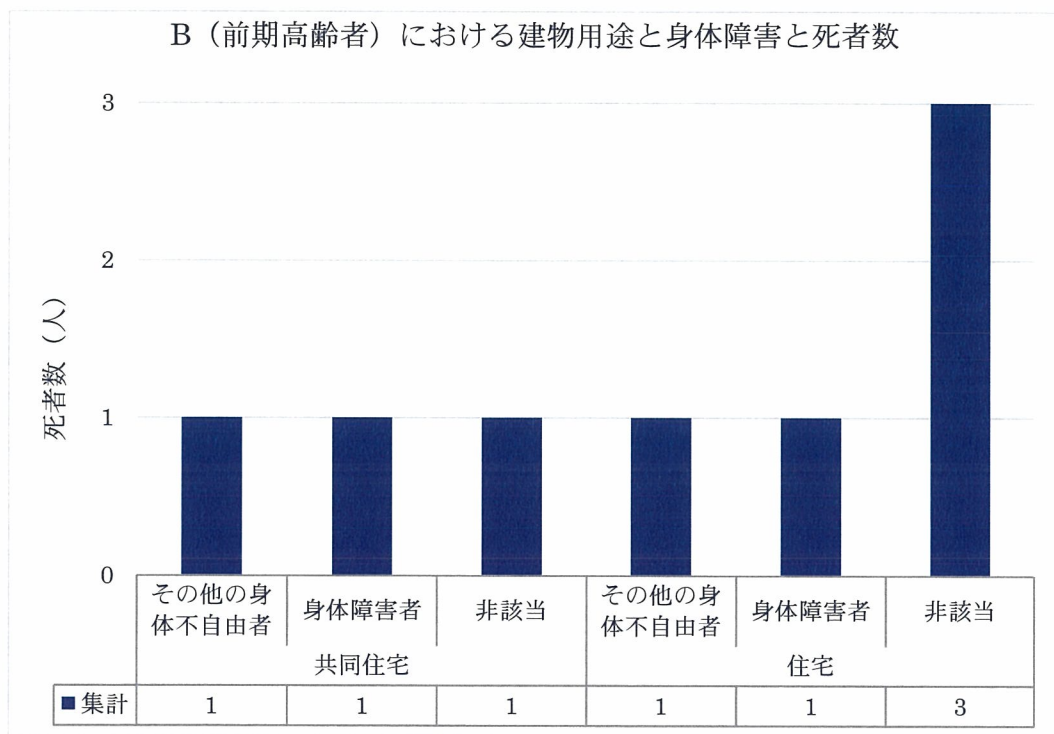


図 3－50 最近 10 年（平成 17 年～平成 26 年）における建物用途と身体障害と死者数
（電気ストーブ関連）〔B（前期高齢者）〕

表 3－48 最近10年（平成17年～平成26年）における建物用途と身体障害と死者の関係（電気ストーブ関連）〔C（後期高齢者）〕

建物用途・身体障害の程度	死者数(人)
共同住宅	21
その他の身体不自由者	7
身体障害者	1
非該当	12
不明	1
住宅	32
その他の身体不自由者	14
身体障害者	2
非該当	16
物品販売店舗	1
その他の身体不自由者	1
合 計	54

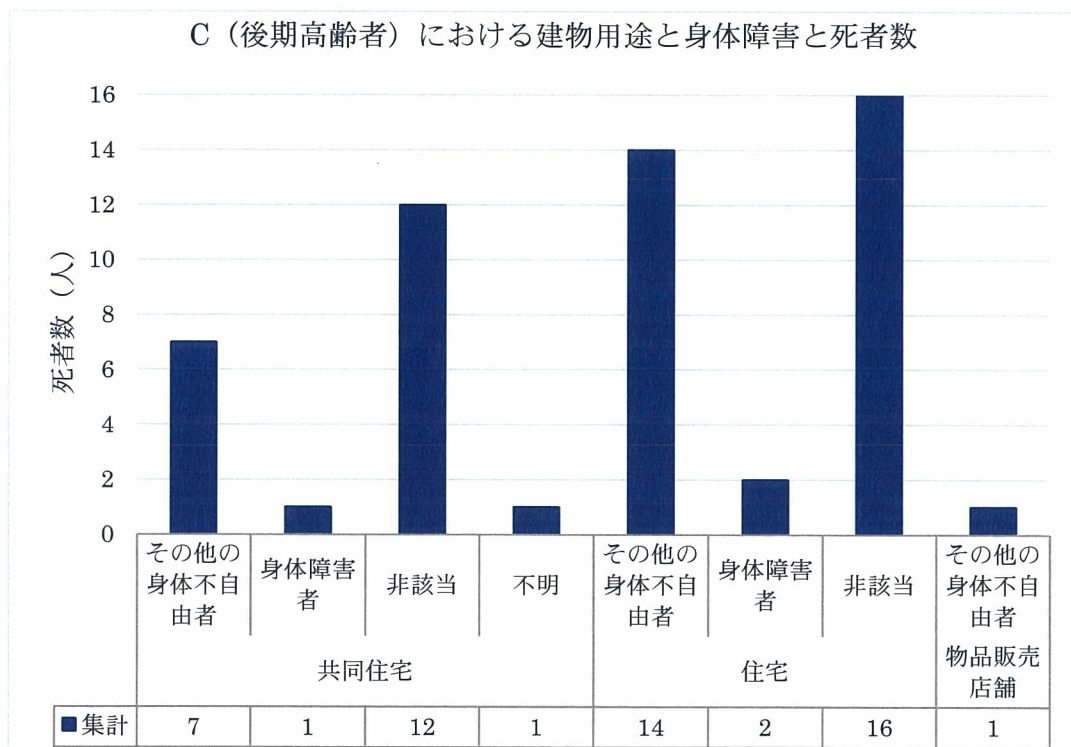


図 3－51 最近10年（平成17年～平成26年）における建物用途と身体障害と死者数（電気ストーブ関連）〔C（後期高齢者）〕

A（高齢者以外）及びB（前期高齢者）は、共同住宅及び住宅とも非該当が最も多く、C（後期高齢者）についても非該当が最も多いが、その他の身体不自由者も多い。

（注）不明：身体障害者の程度が特定されなかったもの

表 3-49 最近10年（平成17年～平成26年）における建物用途と歩行状況と死者の関係（電気ストーブ関連）〔全体〕

建物用途・歩行状況	死者数(人)
共同住宅	31
寝たきり	2
非該当	16
不明(聴取不能)	2
歩行障害(寝たきりを除く)	11
住宅	47
非該当	24
不明(身寄りなし)	1
不明(聴取不能)	1
歩行障害(寝たきりを除く)	21
物品販売店舗	1
非該当	1
合 計	79

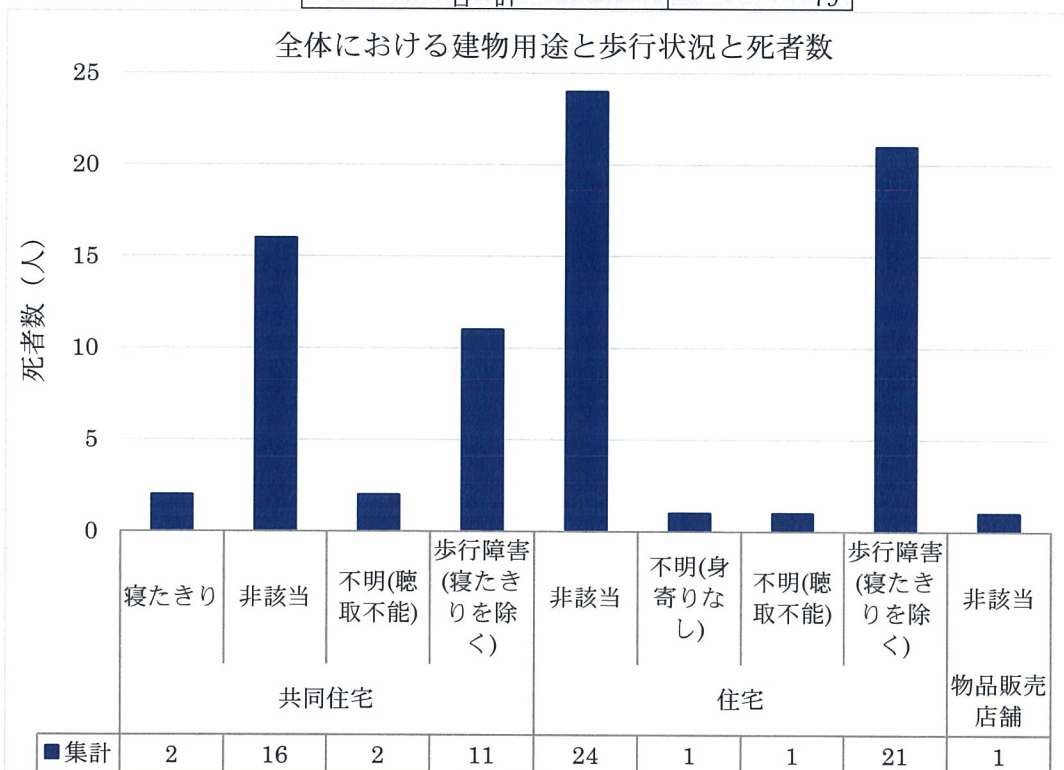


図 3-52 最近10年（平成17年～平成26年）における建物用途と歩行状況と死者数（電気ストーブ関連）〔全体〕

全体では、共同住宅及び住宅とも非該当が最も多いが、次に歩行障害（寝たきりを除く）が多くなっている。

（備考）

寝たきり：病気や負傷により機能障害の程度が重く、他人の介護がなければ歩行等の日常生活ができない者又は、ベッド等に常時寝たきりの状態にある者

歩行障害（寝たきりを除く）：寝たきり以外の歩行障害がある者

表 3－50 最近 10 年（平成 17 年～平成 26 年）における建物用途と歩行状況と死者の関係（電気ストーブ関連）〔A（高齢者以外）〕

建物用途・歩行状況	死者数(人)
共同住宅	7
非該当	5
歩行障害(寝たきりを除く)	2
住宅	10
非該当	9
不明(聴取不能)	1
合 計	17

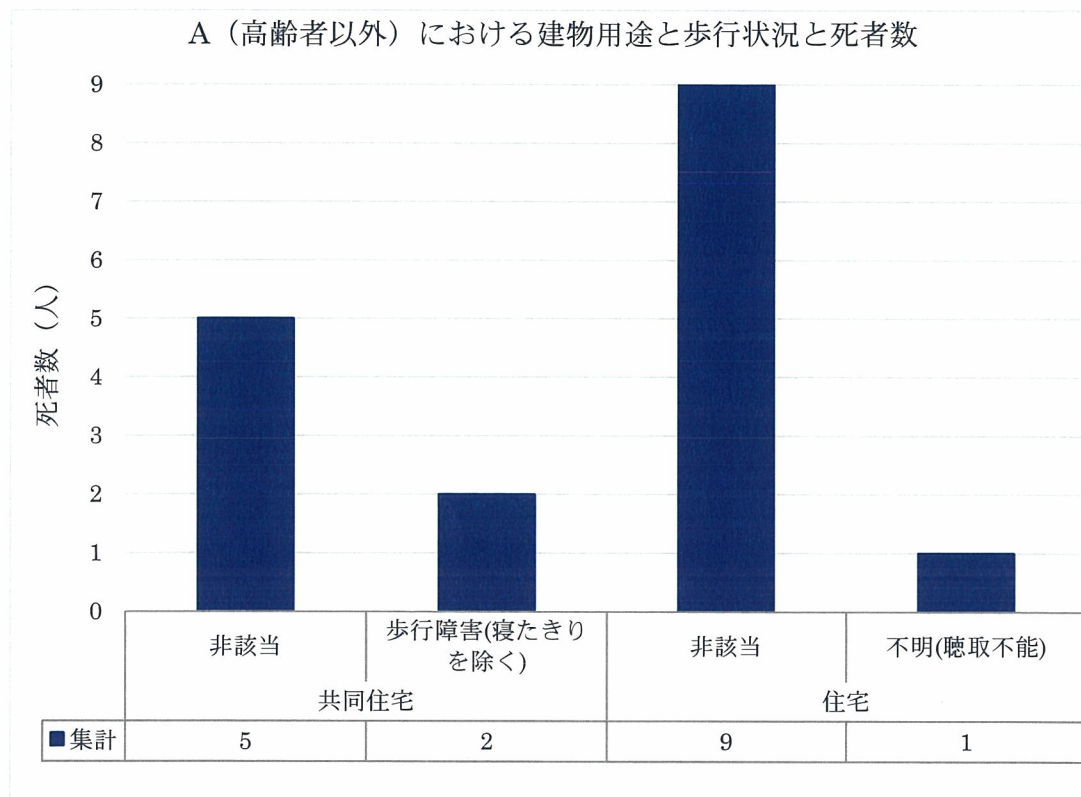


図 3－53 最近 10 年（平成 17 年～平成 26 年）における建物用途と歩行状況と死者数（電気ストーブ関連）〔A（高齢者以外）〕

表 3－5 1 最近 10 年（平成 17 年～平成 26 年）における建物用途と歩行状況と死者の関係（電気ストーブ関連）〔B（前期高齢者）〕

建物用途・歩行状況	死者数(人)
共同住宅	3
非該当	1
歩行障害(寝たきりを除く)	2
住宅	5
非該当	2
歩行障害(寝たきりを除く)	3
合 計	8

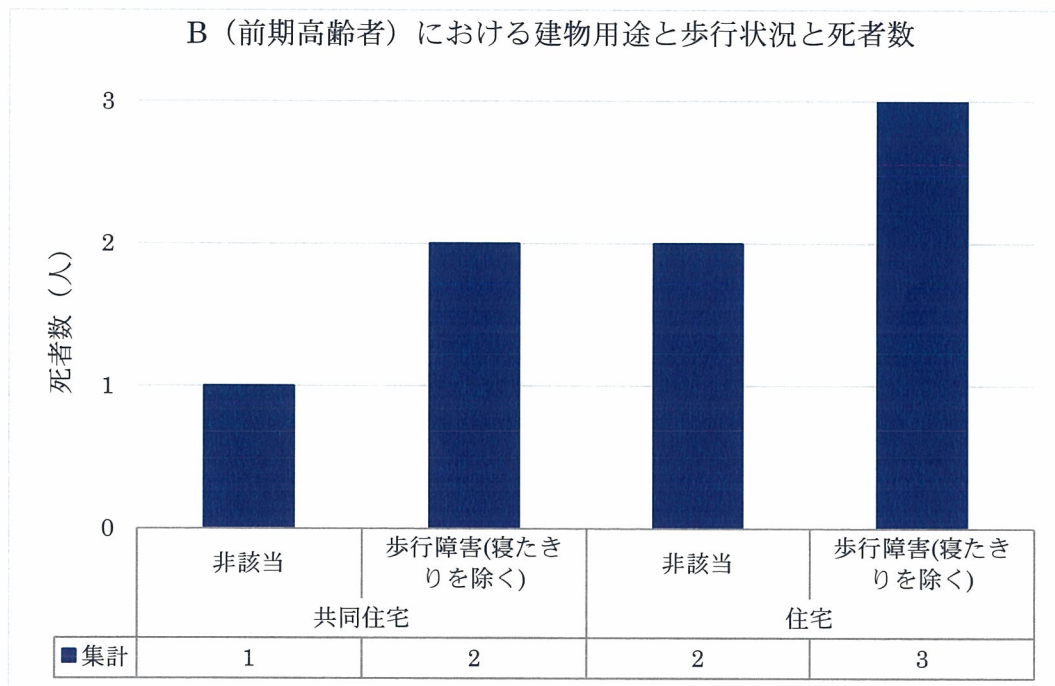


図 3－5 4 最近 10 年（平成 17 年～平成 26 年）における建物用途と歩行状況と死者数（電気ストーブ関連）〔B（前期高齢者）〕

表 3-52 最近10年（平成17年～平成26年）における建物用途と歩行状況と死者の関係（電気ストーブ関連）〔C（後期高齢者）〕

建物用途・歩行状況	死者数(人)
共同住宅	21
寝たきり	2
非該当	10
不明(聴取不能)	2
歩行障害(寝たきりを除く)	7
住宅	32
非該当	13
不明(身寄りなし)	1
歩行障害(寝たきりを除く)	18
物品販売店舗	1
非該当	1
合 計	54

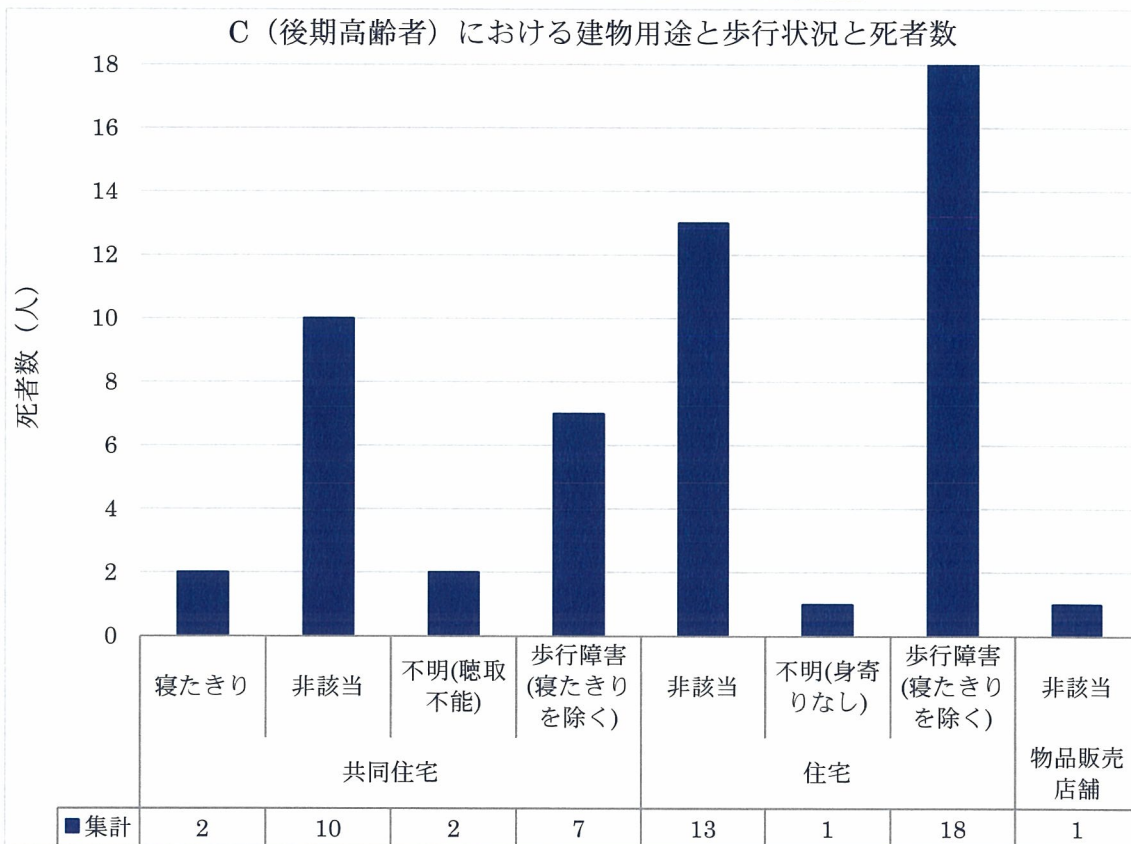


図 3-55 最近10年（平成17年～平成26年）における建物用途と歩行状況と死者数（電気ストーブ関連）〔C（後期高齢者）〕

A（高齢者以外）では非該当が最も多いが、B（前期高齢者）及びC（後期高齢者）では、歩行障害（寝たきりを除く）が最も多い。

表 3－5 3 最近 10 年（平成 17 年～平成 26 年）における建物用途と疾病外傷と死者の
関係（電気ストーブ関連）〔全体〕

建物用途・疾病外傷	死者数(人)
共同住宅	31
該当	11
非該当	17
不明(聴取不能)	3
住宅	47
該当	8
非該当	37
不明(身寄りなし)	1
不明(聴取不能)	1
物品販売店舗	1
非該当	1
合 計	79

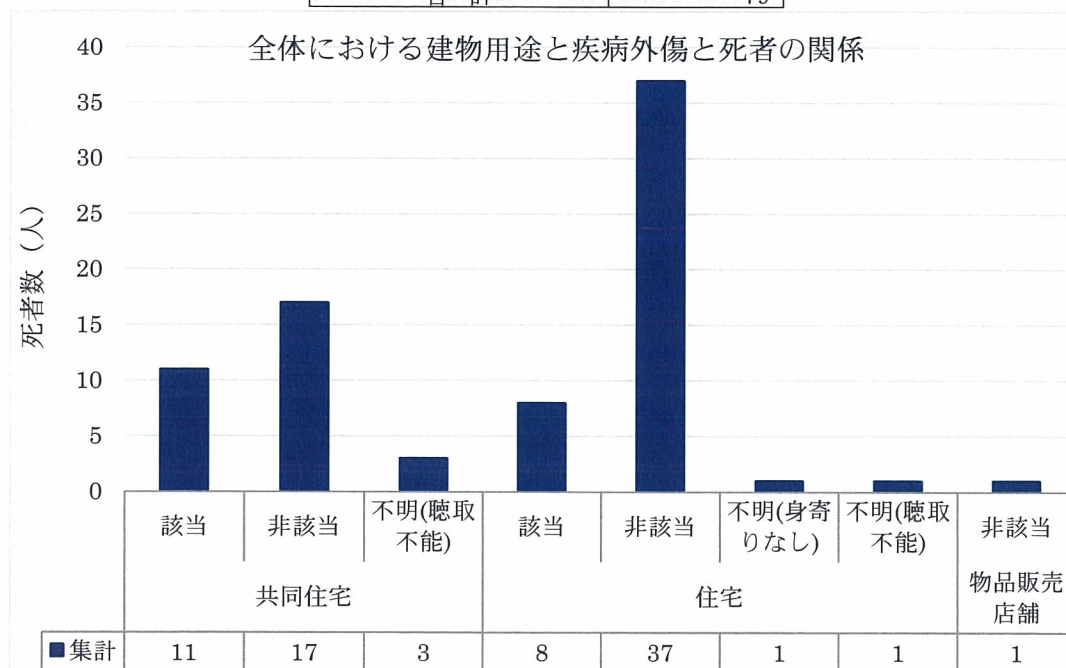


図 3－5 6 最近 10 年（平成 17 年～平成 26 年）における建物用途と疾病外傷と死者数
（電気ストーブ関連）〔全体〕

共同住宅及び住宅では非該当が最も多いが、次に該当が多く、住宅ではその差が大きいが、共同住宅では接近している。

（備考）疾病外傷：火災発生時に疾病外傷を有していたもの。ただし、寝たきりを除く。

表 3－5 4 最近 10 年（平成 17 年～平成 26 年）における建物用途と疾病外傷と死者の
関係（電気ストーブ関連）〔A（高齢者以外）〕

建物用途・疾病外傷	死者数(人)
共同住宅	7
該当	3
非該当	3
不明(聴取不能)	1
住宅	10
該当	2
非該当	7
不明(聴取不能)	1
合 計	17

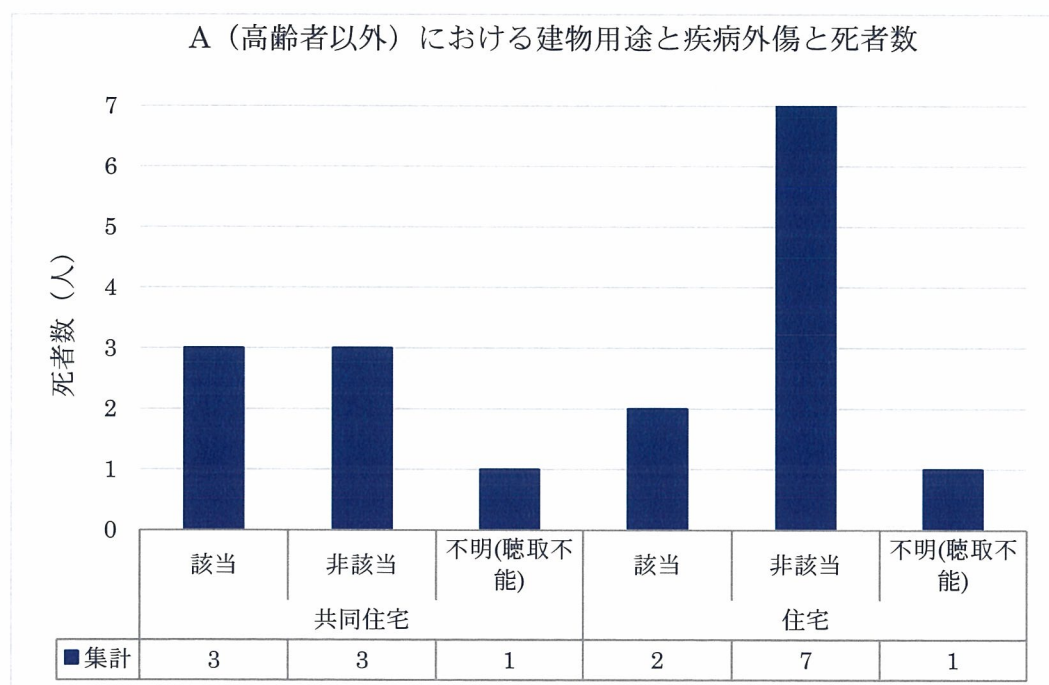


図 3－5 7 最近 10 年（平成 17 年～平成 26 年）における建物用途と疾病外傷と死者数
（電気ストーブ関連）〔A（高齢者以外）〕

表 3－5 5 最近 10 年（平成 17 年～平成 26 年）における建物用途と疾病外傷と死者数
（電気ストーブ関連）〔B（前期高齢者）〕

建物用途・疾病外傷	死者数(人)
共同住宅	3
該当	1
非該当	2
住宅	5
該当	1
非該当	4
合 計	8

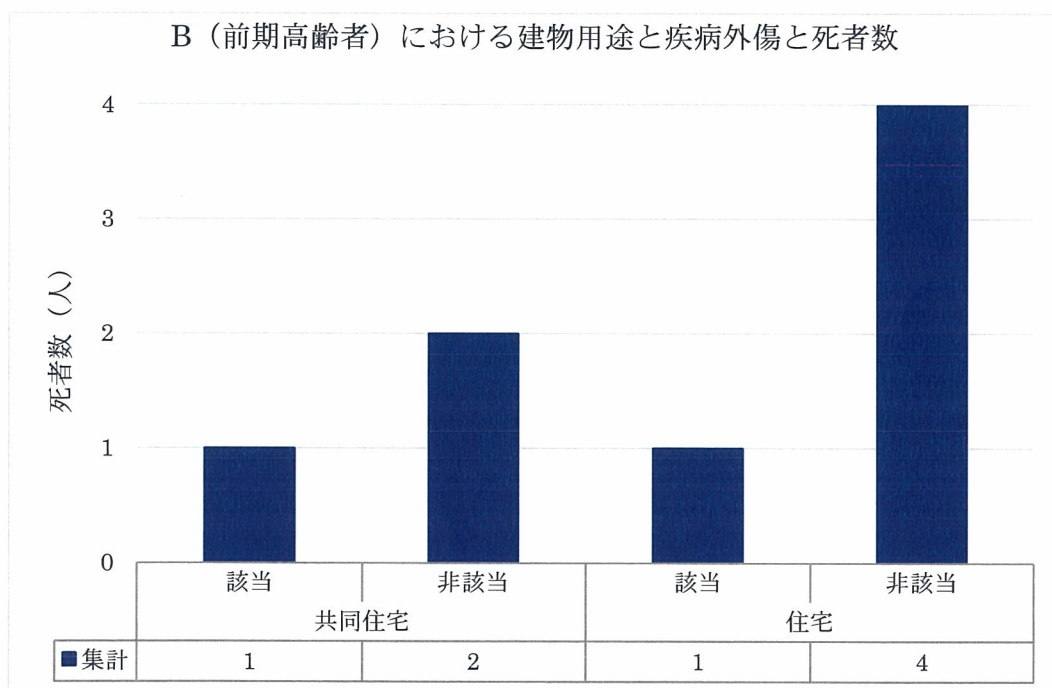


図 3－5 8 最近 10 年（平成 17 年～平成 26 年）における建物用途と疾病外傷と死者の
関係（電気ストーブ関連）〔B（前期高齢者）〕

表 3－5 6 最近 10 年（平成 17 年～平成 26 年）における建物用途と疾病外傷と死者の
関係（電気ストーブ関連）〔C（後期高齢者）〕

建物用途・疾病外傷	死者数(人)
共同住宅	21
該当	7
非該当	12
不明(聴取不能)	2
住宅	32
該当	5
非該当	26
不明(身寄りなし)	1
物品販売店舗	1
非該当	1
合 計	54

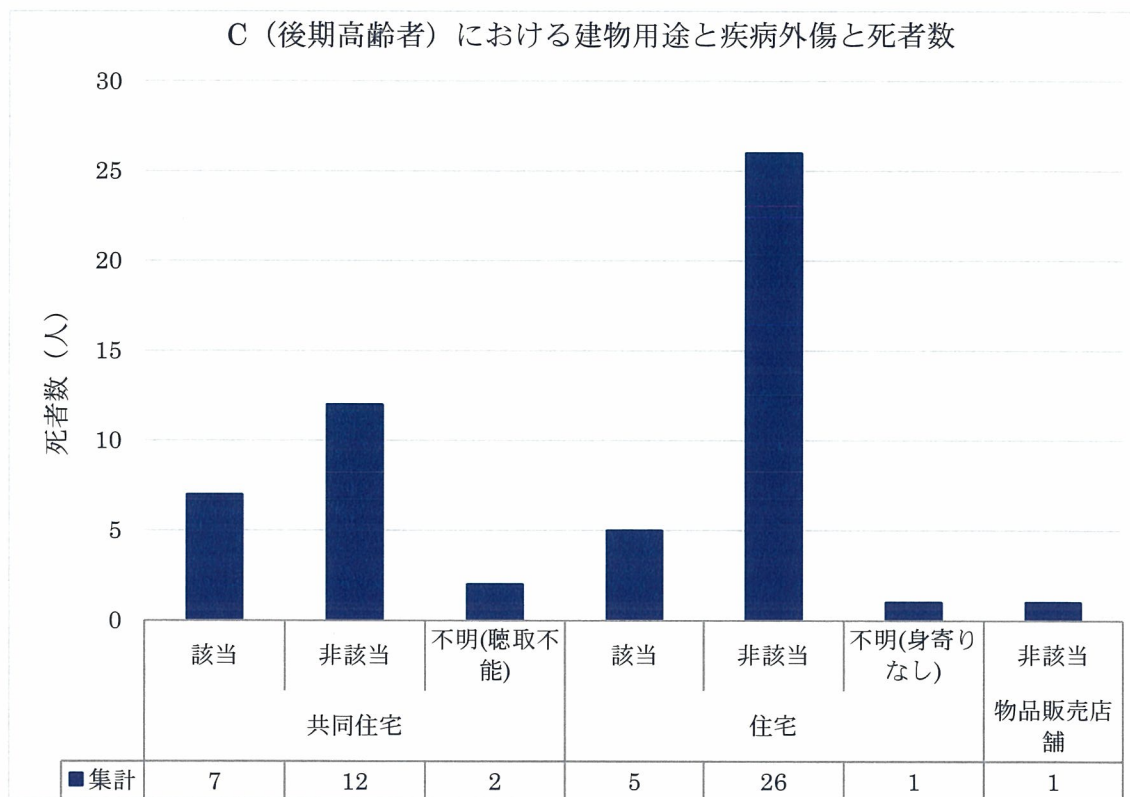


図 3－5 9 最近 10 年（平成 17 年～平成 26 年）における建物用途と疾病外傷と死者数
（電気ストーブ関連）〔C（後期高齢者）〕

A（高齢者以外）、B（前期高齢者）及び C（後期高齢者）は、共同住宅及び住宅の非該当が最も多く、C（後期高齢者）では非該当と該当の差が大きい。